

Leaf @ 同窓会

No. 7

編集・発行

島根大学教育学部同窓会（本部事務室）

松江市西川津町1060 島根大学教育学部内（〒690-8504）

Eメール e-dousoukai@edu.shimane-u.ac.jp

http://www.suaa.shimane-u.ac.jp/edu/index.html

電話(新設) 0852-32-6297 (FAXも同)

「島根大学教育学部同窓会個人情報保護に関する規定」を制定

役員総会
開かれる

本年度の同窓会役員総会は、6月13日(土) 島根大学教育学部35番教室において開催された。

有馬会長の挨拶につづき、永見弘浜田支部長が議長となり議事が進められた。

総会終了後、小川巖学部長の挨拶につづき河添達也教授の講演が行われた。

主な事項は次のとおりである。

- ◎事業報告、決算報告、本会計・特別会計ともに承認された。
- ◎「教育学部同窓会個人情報保護に関する規定(案)」が承認された。(別紙参照)
- ◎「同窓会名簿(2016版)」の発行について(案)が承認された。

発行予定：平成28年11月

発行会社：株式会社サラト

発行方法：発行会社により調査・校正・印刷・製本・予約・発送・広告収集・賛助金収集を行う

◎講演：河添達也教授

「教育学部の地域連携と音楽教育」

(※これらの詳細については「同窓会誌67」にてお知らせします。事務局へもお問い合わせください。)



支部近況報告

大田支部 講演会を開く

去る8月17日(月)、大田市民センターに於いて、支部と本部の共催による講演会が開催された。講師は、島根大学教授岩宮恵子先生。演題は「思考期の理解」で、約80名が聴講した。



安来支部 教研大会を支援

10月14日(水)、第28回安来市教育研究大会が、安来二中ブロック(二中、宇賀荘・南・能義小)で開催される。同窓会安来支部では、このような研究大会における講演講師派遣を含む研究大会の支援を毎回行っている。

お知らせ 本部事務室には、会員との連絡のため、メール・固定電話を設置しています(上の枠内に記載)。火・金曜日午後は、事務局員(山田幸子)が待機しています。お立寄り歓迎します。

同窓会員からの「今」の報告です

学校では今

益田市立高津小学校 教頭
塩田 章子 <S57卒>



「聴こう・伝えよう・受け止めよう」を合言葉に、高津小学校では学び合い学習を数年継続しています。授業の中で、発達段階に応じてペアやグループで考えや思いを話す、わからないことを尋ねるなど友達とつながりながら課題に取り組めるよう学習形態を工夫しています。今提唱されているアクティブラーニングとも言えるでしょうか。子どもたちが価値のある課題に出会い、互いに支え合いながら学び合うことで、仲間に受け入れられているという体験をする。そして、「わかった」という学びのある授業づくりのために、教職員も「学び合い」、専門家として成長できるよう試行錯誤しながら学び続けています。



地域では今

(公財)しまね国際センター
多文化共生推進課長
仙田 武司 <H6卒 H8院終>



少子高齢化と人口減少は、経済活動の停滞、財政の悪化、コミュニティの崩壊など、地域社会に深刻な影響を及ぼしています。その危機を回避し、持続可能な地域社会を実現するために、国・地方自治体・市民レベルで様々な議論や具体的な取組が盛んです。しかし、外国人受入の議論はほとんどありません。実際は、働き盛り世代を中心に、飯南町や美郷町の人口(それぞれ約5,200人)を上回る約6,000人の外国人が島根に暮らし、島根の活力を担っています。島根が好きで、永住する外国人もいます。また、出雲市内には外国籍児童が40人以上在籍する小学校もあります。身近な外国人と接して、外国人の活力が持続可能な地域社会の実現につながることを、多くの方に知っていただきたいと思っています。



学生たちは今

学校教育課程
特別支援教育専攻
伊達亜悠美 <4年>



初めての一人暮らしに胸を躍らせながら入学したあの日から、早くも3年半が経ちました。講義や実習で教育を学び、慣れないレポートに苦戦し、成績に一喜一憂し……。もちろん勉強だけではなく部活動やボランティア、遊びやバイトにも打ち込んでいます。今は、あっという間に過ぎていく日々にはただ焦りを隠せません。今年の夏は教員採用試験に追われました。研究室に籠って友人たちと切磋琢磨した日々は、苦しいながらも充実しており、私の大切な宝物となりました。大学生活は残りわずか。7畳半の私の部屋とも「さよなら」です。その前に、本格的に始まる卒論も、遊びもバイトも全力で取り組みたいと思います。



同窓会は今

同窓会副会長
黒田 章義 <S35卒>



同窓会役員を受けて以来、大学キャンパスに足を運ぶことが多くなり、学生さんと言葉を交わすことが多くなると私の日常も少しずつ変化していることに気が付きます。学部も地域に開かれた大学をめざし私の関わる地域でも学生さんの姿を見かけることがよくあります。毎年、秋に開かれているホームカミングデーは大学を知り学生さんと交流するよい機会です。ぜひお出かけください。今、学部同窓会では「絆(きずな)」とか、「縁(えん)」といった人と人、人とモノやことの繋がりの大切さや楽しさ、面白さ、そして難しさなどがよく話題になります。同窓会のやっている事業に、同窓会名簿や同窓会誌の発行、県外同窓会支部の立ち上げ、県内支部活動の活性化などがありますが、いずれもその根底にあるのは、それぞれの人の歩みの中で様々な場と時に生ずる「教育学部で共に学んだ、暮らした」という絆であり縁でありましょう。その役割を同窓会のやっている諸事業を通して実現したいというのが、今私たち同窓会役員の願いです。



母校・教育学部に勤める同窓生・会員を紹介します。

(平成27年9月現在)

※島大教育学部の卒業生で、教育学部の専任教員としてお勤めの先生方です。

専任教員



言語文化教育講座
竹田 健二 教授
出土文献を用いた古代中国思想史の研究と、懐徳堂とその顕彰運動の研究とを継続中です。



芸術表現教育講座(音楽教育)
藤井 浩基 教授
日韓音楽教育関係史と音楽科教育における地域の音楽文化の教材化を研究しています。



←鳥取の「わらべ館」で小学生の童謡・唱歌の自由研究をサポートしています。

- ・初等教育開発講座 廣兼 志保 教授
 - ・心理・発達臨床講座 原 広治 教授
 - ・言語文化教育講座 福田 哲之 教授
 - ・共生社会教育講座 作野 広和 教授
 - ・人間生活環境教育講座 舟木 賢治 教授
 - ・健康・スポーツ教育講座 平井 章 教授
 - ・芸術表現教育講座 河添 達也 教授
 - ・附属教育支援センター 高見 友里 講師
- <以上10名>

※島根県の現職の教員ですが、現在交流人事で教育学部にお勤めの先生方です。

専任教員(交流人事)



附属教育支援センター
寺井 由美 准教授



附属教育支援センター
光森 智哉 准教授

「1000時間体験学修」のうち、主として「子ども・地域・学校」と主体的に関わりながら、教員に必要な社会性や豊かな人間性を育成する「基礎体験領域」の企画運営及び学生指導に従事しています。

<以上2名>



※島根県の教員を退職後、教育学部の特任教授としてお勤めの先生方です。

特任教員



初等教育開発講座
高塚 寛 特任教授
生活科と社会科の教科教育法、道徳教育論、授業実践研究等々の講義を担当しています。明日の教育を担う後進の育成に携われる喜びを感じているところです。



教職大学院設置準備室
三島 修治 特任教授
現在、教職大学院設置準備室に所属し、来年4月の開設に向けて準備を進めています。

- ・共生社会教育講座 錦織 馨 特任教授
 - ・附属教育支援センター 柳野 幸敬 特任教授
 - ・教職大学院設置準備室 長 和博 特任教授
- <以上5名>

※教育学部には、たくさんの若い卒業生の方々が、お勤めになっています。

特任教員(事務的職員も含む)



附属教育支援センター
長岡 美沙 特任講師
平成17年より附属教育支援センターで勤務しています。主に「1000時間体験学修」に関わる業務を担当しています。



附属FD戦略センター
畑 智子 特任助教
学生のみなさんの教師力向上に向けて、学部内で行われる活動のお手伝いをしています。

- ・芸術表現教育講座 古川 浩美 特任准教授
 - ・附属教育支援センター 狩野 麻実 特任講師
 - ・附属教育支援センター 三嶋 朋子 特任講師
 - ・附属教師教育研究センター 宮田 知子 特任講師
 - ・附属FD戦略センター 永安麻衣子 特任講師
 - ・音楽教育連携推進室 山根 伸子 特任講師
 - ・附属FD戦略センター 近藤 翔平 事務員
 - ・音楽教育連携推進室 福間 志保 特任助教
 - ・音楽教育連携推進室 大年真理子 特任助教
- <以上11名>

※以上のように、たくさんの卒業生の方が、母校にお勤めです。その他、教育学研究科修了の方、教育学部以外の島根大学内にお勤めの方もありますが、紹介を省略致しました。

平成27年
10月11日(日)

第9回 島根大学 ホームカミングデーにおでかけ下さい!!

年に1回ぐらいは、母校を訪れてみよう。
「ホームカミングデー」が始まって今年
で9年になります。全学企画に続いて、教
育学部・同窓会企画もあります。合間には
キャンパス散策もいかがですか？

全学企画

日時 10月11日(日) 13:00-15:00
場所 島根大学ホール
内容

- 挨拶 服部泰直学長、江口博晴連合同窓会長
- 学生からの近況報告(各学部代表)
- 演奏会(歌) 教育学部 狩野麻実先生他

教育学部
同窓会

共同企画 地域で活躍する教育学部の現役生と卒業生 パートⅡ

*今年度は、教育学部同窓会松江支部との共催で開催されます。

時間 15:30~18:00

会場 教育学部 5F 多目的ホール

<内容>

教育学部の現役生は、1,000時間体験学修のみならず、様々な機会を通して山陰地方各地で活躍しています。その活動は学校教育・社会教育はもちろんのこと、まちづくり・地域づくり、福祉や子育て等、多様な分野にわたっています。

当日は、地域で活躍する教育学部の現役生や卒業生に活動の様子を報告して頂きます。また、受け入れる地域の皆さんにもご出席頂く予定です。最後に、参加者全員で意見交換を行います。

<報告者>

西村 昂亮 氏(島根大学教育学部数理基礎教育専攻 4年)
「プレーパークの活動を通じた地域とのつながり」

池田 舞子 氏(島根大学教育学部共生社会教育専攻 4年)
「演劇による社会人とのつながりと地域活動」

山根 澄子 氏(大田市湯里まちづくりセンター 主事)
「まちづくりセンターの活動とスタッフの関わり」

(以上全て仮題です)

同窓生と学生との情報交換、懇親交流会(教育学部同窓会本部・同松江支部共催)

時間 18:30~20:30

会場 「日本いち」(大学前 TEL67-2312)

会費 2,000円(同窓会より補助)

年1度のホームカミングデーを機会に、教育学部教職員、学生、卒業生が懇談し、交流を深めたいと思います。この懇親交流会のみの参加も歓迎します。(自由参加、当日40名程度を越えるとおことわりすることがあります。)

同窓会事務局からのお願い・連絡

●同窓会費(年額2,000円)を納入してください。

- ・各支部を通じて納入してください。
- ・支部に所属されていない方は個人会員としてご加入ください。個人納入には郵便振替をご利用ください。

口座番号：01440-5-6975 加入者名：島根大学教育学部同窓会

- ・終身会員(原則60歳以降)は一時金20,000円です。

●「同窓会」開催の際は祝い金を送ります。お知らせください。(支部交流会、同期生会、専攻・研究室別など)

- ・10人まで=5,000円 25人まで=7,000円 40人まで=10,000円 41人以上=20,000円

●事務局に固定電話(FAX兼)が設置されています。(携帯は廃止) TEL.0852-32-6297